

京都市立大原野小学校 グランドデザイン

大原野学園（小中一貫）教育目標
郷土愛を育み、確かな学力と豊かな人間性を育成する小中一貫教育の創造

世界一居心地の
良い学校

目指す学校像

- 学ぶ喜び探究する楽しさがあふれる学校
- ひとりひとりが徹底して大切にされる学校
- 児童と教職員、保護者、地域が信頼で結ばれる学校

令和6年度 学校教育目標

自ら学び、未来を創造する子の育成
～自分らしい生き方を探究する児童～

自ら振り返り、次につなげる子ども

<目指す子ども像>

- 目標実現に向かって見通しをもって粘り強く取り組む子ども
- 自らを律し、人との絆を大切にする子ども
- 安全に行動する健康でたくましい子ども

そうぞう（創造/想像）力
あふれ、挑戦する教職員

目指す教職員像

- 子どもを理解し温かく支える教職員
- 使命感をもち研修と実践に励む教職員
- 子ども・家庭・地域とつながれる教職員

確かな学力

豊かな心

健やかな体

カリキュラム
マネジメント

- 生徒指導の実践上の4つの視点を意識した授業づくり
- 「ふりかえり」を重視した授業改善
- ICT機器等を活用した学習活動の充実
- 探究活動を通した、主体的・対話的で深い学びの実現
- グローバル化時代に対応する実践的英語力の育成
- LD等支援の必要な子どもの学力向上

豊かな心

- 道徳教育の充実
- 伝統文化・芸術や自然体験等を通じ、豊かな感性・情操を育む教育の充実
- 規範意識の育成
- 多様性を理解する姿勢の涵養
- 支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくり

健やかな体

- 運動やスポーツの実践と体力の向上
- 保健教育の充実
- 飲酒・喫煙・薬物に関する指導の充実
- 安全教育の充実
- 食に関する指導の推進

保・幼・小連携の充実

PDCAサイ
クルの重視

育成すべき資質・能力…（正しく判断し行動できる力、つながれる力）

「安心・安全な風土の醸成」を基盤に「自己決定の場」と「自己存在感」を与え、「共感的
人間関係」を育てる⇒「自己指導能力」の育成を図る。